

こんにちは
おおむらあすみ
大村朱澄
です!

vol.3



▲接岨湖で練習する⑥朱澄選手と⑤兄の真澄さん

しかし、五輪出場という一つのステップに上がった事にとっても誇りを感じています。幼い頃に思い描き、小学校の文章に綴った夢。多くのアスリートが夢見て、目指して戦う舞台に私も踏み入れ、経験出来た事は本当に貴重な体験で感謝していきたいと感じています。

今回の貴重な経験を、今後の力又一人生に目いっぱいつなげていこうと、先を見据えております。4年に一度はいったん幕を閉じましたが、それは同時に次のスタートを告げているのです。

また、私には今回、シングルとペアの2種目の出場権がありました。ス日程の関係で一本に絞る選択が迫られていました。私は自らの意志で、現時点で世界と戦える見込みの高いペアを希望しました。両方の出場が叶わずガッカリさせてしまった点もあるかもしれませんが、オリンピックピックという特別な舞台で、三大会連続出場を果たした経験と実績のある先輩の背中を見ながら、後ろから共に戦えた事が何よりも今後の私に一番の財産となると思いますし、本当に誇りに思っています。

今回のロンドンオリンピックピックを経験させてもらって、自分の甘さを知った反面、自分に秘めている可能性も見い出せそうな気もしています。同じ人間なのだから出来ない事はない。と言葉をいただきました。条件は異なっていますが、どう穴埋めするかで変われる。今の私はブラジル・リオに一直線です。でも今は再びスタートラインに立った所で、まずは三年後の出場権争いが勝負となります。今

回味わった想い、経験を存分に生かしてこれからカヌーと歩んでいきます。

アジア大会からこの二年本町の皆さまに支えられながらカヌー競技を続けていくことが出来たと感じています。大変なご尽力を注いでくださった多くの関係各位の方々のおかげで、後援会も立ち上げていただきました。たくさんの期待や励ましの言葉をいただきながら、もっと川根本町の笑顔や喜びの種となれたらいいなと思っていました。オリンピック前には盛大な壮行会を開催していただき、改めて町民の皆さまの温もりとパワーを感じました。試合中には、多くの方が気にかけて注目してくださり、応援の声を上げてくださった事と、皆さまの優しさに本当に感謝の思いでいっぱいです。たくさんの方の応援をくださり、本当にありがとうございました。

【つづく】



◀南アルプスあぶとライン・長島ダム駅前
駐車場にある朱澄選手のメッセージ板

HighLight

今月の
注目

3

(撮影協力) 牧之原市、吉田町

きびきびと行動し、操法の正確さ、節度、敏捷性、タイムなどを競いました

榛原支部消防操法大会を開催 ポンプ操法の技術を競う

11月18日、牧之原市静波グラウンドで県消防協会榛原支部消防操法大会が行われ本町消防団第1分団がポンプ車操法、第8分団が小型ポンプ操法に出場した。本町・牧之原市・吉田町から6隊が出場し、日ごろの訓練の成果を競い合った。ポンプ車操法の部は牧之原市が、小型ポンプ操法の部は吉田町が優勝した。

ポンプ車



第1分団出場隊員

- 指揮者・芦澤 文利
- 1番員・金澤 毅
- 2番員・大森 敬久
- 3番員・石切山泰文
- 4番員・坂井 紀彦
- 補助員・花島 正彦



小型ポンプ



第8分団出場隊員

- 指揮者・横畑 和哉
- 1番員・栗原 悠
- 2番員・西原伊佐人
- 3番員・前田 猛紀
- 補助員・各務 翔太

